

【直方市×もち吉の初コラボ】 直方市限定“四季の花 てのひら日記 小箱”の販売開始について ～直方市を詰め込んだ特別コラボパッケージ～

株式会社ふくおかフィナンシャルグループ（取締役社長 五島 久）及び傘下のiBankマーケティング株式会社（代表取締役社長 明石 俊彦、以下「iBank社」）と株式会社TAP（代表取締役 内田 一博、以下「TAP社」）は、地方創生の取り組みの一環として、直方市の“花の都市のおがた”のブランドイメージ醸成と認知拡大支援に取り組んでいます。今回は、直方市、株式会社もち吉（代表取締役社長 森田 恵子、以下「もち吉」）と連携し、花の都市としての魅力を活かした観光コンテンツ開発の一環として、“花”にまつわるコラボパッケージを共同で開発しましたのでお知らせします。

開発したコラボパッケージ商品「四季の花 てのひら日記 小箱」は2024年2月9日(金)から、もち吉の直方本店および直方駅前店にて販売します。

コラボパッケージ開発の経緯・想い



本取り組みは、“花の都市のおがた”のブランドイメージの醸成と認知拡大を図り、市内外の方へ「おがたの魅力」を伝えることを目的としています。

今回は、直方市に本店を構えるもち吉とコラボし、“花を楽しむことができる直方市が「また訪れたい、ちょっと特別な場所」であってほしい。”という想いを込め、iBank社およびTAP社がオリジナルパッケージをデザインしました。

パッケージには市の花（チューリップ、ユリ、コスモス、水仙）やコウノトリをあしらひ、おがたの魅力が詰まっているデザインです。

直方土産として、転勤のご挨拶として、直方市にゆかりがある方への土産として…様々な方へお渡しいただける商品です。

商品の概要



<中身イメージ>



- 商品名：四季の花 てのひら日記 小箱
- 商品の中身：通常の てのひら日記 小箱 と同様の6袋入り
- 販売開始：2024年2月9日（金）
- 販売価格：800円（税込）

販売場所（市内店舗限定）

○もち吉 直方本店

住所：〒822-0007 福岡県直方市下境 2400
営業時間：9：00～18：30（年末年始は変更あり）
定休日：年中無休(元旦はお休み)



○もち吉 直方駅前店

住所：〒822-0027 福岡県直方市古町 1-25
営業時間：9：30～18：30（年末年始は変更あり）
定休日：年中無休(元旦はお休み)



もち吉について

○株式会社もち吉

1929年、自然豊かな福岡県直方市の地に、もち吉は誕生。創業から今日まで、全国のお客様に、こだわりの米・素材ともち吉職人の技によって作られた、美味しいおせんべい・あられをお届けしています。創業以来もち吉が守り抜いていること、それは、こだわりであるおせんべい・あられの原料となる米はすべて国内産を使用していることです。多くのお客様に美味しいと満足していただくため、原料選びにはとてもこだわっています。国内産ならではのゆたかな風味、焼いた時のほどよいふくらみ具合、サクサクとした食感。ひとくち食べた瞬間、稲穂の揺れる田んぼの風景が見えてくるような、思わず笑顔がこぼれるような、ほっとする味わいです。

<会社概要>

所在地：福岡県直方市下境 2400 番地 字餅米 もちだんご村 餅乃神社前

設立：1983年3月（創業：1929年9月1日）

資本金：1億円

事業内容：米菓の製造と販売（直営店・通信販売）

- ・うるち米を主原料とする「せんべい」、もち米を主原料とする「あられ」等の米菓及び豆腐・生菓子の製造販売
- ・飲料水（ペットボトル・バックインボックス）の販売及び店舗にての給水販売
- ・お米（自社精米）など
- ・酒類（乙類焼酎）の販売

URL：<https://www.mochikichi.co.jp/>

《 本件に関するお問合せ先 》

福岡銀行 地域共創部 地方創生推進室 瓜生、鶴原（TEL 092-723-2254）